学校番号	112

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習ⅡＢ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	改訂版　ベーシックスタイル　数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕受験編（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では「自らが考え課題を解決する活動」「人と協働して課題を解決する活動」を行います。
・授業用ノートと問題集用ノートを必ず作ります。
・授業用ノートは，板書を書き写すだけでは，評価されません。解法のポイントや，気づき，クラスメイトの発言，疑問点などもしっかり書きましょう。
・毎時間の振り返り（リフレクション）を求めます。振り返りを次へ活かしましょう。
・問題集の問題は，まず自力で解きます。その際，答えの導き方が分かるように途中式や求め方も書くようにします。そして，自分で答合わせをすることで，正解の場合は振り返りを，間違いの場合は自分のつまずきを知ることができます。
・復習や予習の家庭学習は絶対に必要です。そのため，宿題・課題を与え提出を求めます。最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
既習の内容を定着させ、数学的な見方や考え方を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
問題を論理的に考えるとともに、多面的、発展的にとらえ、様々な応用力を発揮し、それを説明できる力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
積極的に課題に取り組み、問題解決の過程を自ら考察する力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、事象に数学の構造を見いだし、数理的に考察することができる。適切な手法を選択して分析を行い、解決の過程や結果を批判的に考察し判断している。	数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	式と証明・複素数と方程式	・式と計算 ・等式・不等式の証明 ・複素数と2次方程式の解	a：多項式の割り算，分数式の約分，四則計算ができる。解と係数の関係を使って，2 次方程式の係数を求めることができる。2 次方程式の解を利用して，2 次式を因数分解できる。 b：同値な不等式を証明することで，もとの不等式を証明することができる。 c：2 次方程式を作ることができる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
	三角関数	・三角関数 ・加法定理	a:弧度法で表された角の三角関数の値を求めることができる。加法定理，2 倍角，半角の公式が利用できる。 b:三角比の定義を，三角関数の定義に一般化することができる。 c:三角方程式・三角不等式の解法において，単位円やグラフの利用について考察できる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
	複素数と方程式・図形と方程式	・高次方程式 ・点と直線 ・円	a:高次方程式を解くことができる。2 点間の距離，内分点，外分点の座標が求められる。円の方程式を求めることができる。 b:高次方程式を 2 次以下の方程式に帰着させることができる。図形条件を数式で表現できる。 c:3次方程式の実数解の個数について考察できる。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
2学期	指数関数と対数関数	・指数関数 ・対数関数	a:指数と対数を書き換えることができる。対数の値を求めることができる。 b:指数，対数をグラフによって考察することができる。 c:指数と対数との相互関係に興味・関心をもつ。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート

	微分法と積分法	・微分係数と導関数 ・関数の値の変化 ・積分法	a:関数の増減を調べ，最大値・最小値を求めることができる。不定積分，定積分の計算ができる。 b:関数の増減と接線の傾きの関係を考察することができる。微分法の逆演算としての不定積分を考察することができる。 c:身近にある問題を，微分法や積分法を利用して解決しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
	図形と方程式	・軌跡と領域	a:軌跡の定義を理解し，条件を満たす点の軌跡を求めることができる。 b:軌跡を求めるには，逆についても調べる必要があることを理解している。 c:不等式を含む命題を，不等式の表す領域を用いて証明することに興味・関心をもつ。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
3学期	数列	・等差数列と等比数列 ・いろいろな数列 ・漸化式と数学的帰納法	a:数列の定義や一般項について理解している。記号Σの意味と性質を理解し，数列の和を求めることができる。 b:和に着目して、一般項を考察できる。群数列を理解し，ある特定の群に属する数の和が求められる。 c:おき換えや工夫を要する複雑な漸化式について、考察しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート
	統計的な推測	・確率分布 ・統計的な推測	a:確率変数と確率分布について理解し、期待値や分散、標準偏差などを求めることを通じて、分布の特徴を把握できる。 b:大数の法則について理解し、標本の大きさ n が大きくなるときの標本平均の分布の変化の様子について考察できる。 c:種々の公式を、その定義や既知の公式を用いて導こうとする。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 振り返りシート	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度